

パッドミックス

グラウトミックスシリーズ
関連製品

パッドミックスは、機械、鉄骨柱等の気密で強固な据付けが可能です。
さらに下記のような特長を持つプレミックスタイプの無収縮モルタル材です。

登録番号	0308103
分散等級区分表示	F☆☆☆☆

特長

- 無収縮** 特殊膨張材が配合してありますので、材齢経過にともなう収縮がありません。(乾燥収縮を除く)
- 施工性** 成形性能に優れていますので、密実なパッドを作ることができます。
- 高強度** 高い圧縮強度が得られます。
- 非金属系骨材** 非金属系骨材を使用しているため、錆が発生しません。



用途

大型機械据付用パッド
鉄骨柱基礎用ベースモルタル
コンクリート補修用無収縮モルタル
配管廻り等のクリアランス充填 他



標準配合

品名	1袋当り	1m ³ 当たり
パッドミックス	25kg	2,000kg (80袋)
清水	3.0~3.8kg	240~304kg

使用量

施工厚	粉体使用量	施工可能面積
10mm	20kg/m ²	1.2m ² /袋
20mm	40kg/m ²	0.6m ² /袋
50mm	100kg/m ²	0.2m ² /袋

物性

試験温度：20℃

試験項目	単位	混練水量		試験方法
		3.4kg/袋	3.8kg/袋	
モルタルフロー	—	108	120	JIS R 5201
単位容積質量	kg/L	2.25	2.22	JIS A 1171
膨張収縮	材齢 7日	%	+0.62	NEXCO試験法312
	材齢 3日		+0.30	
圧縮強度	材齢 7日	N/mm ²	40.6	JIS R 5201
			38.4	
	材齢 28日	70.8	65.5	
静弾性係数	材齢 28日	kN/mm ²	28.7	JIS A 1149
接着強度	材齢 7日	N/mm ²	1.4	建研式 (吸水調整材塗布)
	材齢 28日		2.1	

※上記物性値は標準的な試験環境で得られた結果の一例で保証値ではありません。

使用方法

詳しくはパッドミックス施工要領書をご覧ください。

1 下地処理

①コンクリート表面にレイタンス、汚れ、油分等があれば全て取り除き、吸水調整処理を行ってください。

2 練り混ぜ

- ①練り舟等にパッドミックスを広げ、3.4kg程度の清水を徐々に加えて、水を馴染ませながら均一に練混ぜてください。
 ※まま粉、塊りがある場合は、よくほぐしながら練混ぜてください。
- ②ハンドミキサーで練混ぜる場合は、ペール缶などに清水を計量し、パッドミックスを徐々に加えながら3分間以上、丁寧に練混ぜてください。粘度調整が必要な場合は、標準水量の範囲内で水量を調整してください。
 ※アルミ製の攪拌羽根は、打設後に異常膨張するおそれがあるので使用しないでください。



3 打設・成型

- ①所定の位置にパッドミックスを置き、コテや突き棒を使用して少しずつ突き固めながら成型してください。
- ②金コテで表面をタンピングして所定のレベルに仕上げてください。
 ※一度に多量のパッドミックスを突き固めると不十分な締め固めとなり、強度不足になるおそれがあります。



4 養生

- ①通風や直射日光を避け、湿潤状態を保てるよう湿布やビニールシート等で覆って養生を行ってください。
- ②厳寒期には、熱風が直接当たらないように留意しながら、採暖養生を行ってください。



関連 商材

無収縮グラウト材



一般タイプ
グラウトミックス



低熱タイプ
グラウトミックスL



リペアプライマー
(アクリル系)



キープジョンK-100
(酢酸ビニル系)

ポリマーセメント系断面修復材



一般タイプ
リペアミックス



軽量・速硬タイプ
リペアミックスPro

鉄筋防錆材



塗布型防錆剤
リペアペースト

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。



危険

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害(呼吸器系)。
 長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系・腎臓)。

【安全対策】・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 ・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
 ・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

【保管】・部外者が触れないような措置をし、保管すること。

【廃棄】・内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

【応急措置】・吸入した場合：空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 ・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。
 ・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。
 ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
 ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。

注意事項

【使用上の注意】・気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。
 ・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。
 ・本製品はセメント製品につき湿気敏性。雨露や直射日光を防ぎ、ハレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管し、製造後3ヶ月までを目安に使用すること。

カタログに 関する 注意事項

・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
 ・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
 ・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
 ・本カタログは2019年4月に作成しました。

株式会社 トクヤマ エムテック

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>

ISO 9001



JTCCM

OSCA

ISO 14001

(登録範囲) <http://www.jtccm.or.jp/>



MS

JAB

CM015

本社・東日本事業部

103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 ERVIC人形町6F
 TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615

中日本事業部

573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3
 TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

西日本事業部

中国営業所 745-8648 山口県周南市御影町1-1(株)トクヤマ セメント開発グループ2F
 TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202

九州営業所 812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2
 TEL 092-642-9070 FAX 0834-62-7202

首都圏セメント建材 開発センター

299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10
 TEL 0438-60-8770 FAX 0438-60-8370

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本セメント(熊本)

販売店